

第25課

会話

25 創作中華料理コンテストの実現

張一心的广告节目播出两个月后，作为“金星”项目重头戏之一的新创中国菜大赛的选拔赛将在上海最豪华的高级饭店举行。

(在龙虎酒业公司的会议室，JC 策划公司的成员前来做汇报)

李: 創作中華料理コンテストの選考会場が、上海ノーストンホテルに決まりました。選考会当日は、日本のテレビ局も取材に来ます。さらに、張一心もゲスト審査員として出席の予定です。

大山: やった! ついに「金星」プロジェクトがここまで来たぞ。

佐藤: 李さんたちのおかげです。カクテルの売り込みのことといい、張一心のCM起用といい、何とお礼を言ってもいいか分かりません。本当にありがとうございました。

李: いいえ、皆さんの努力の結果です。わたしたちは、お手伝いをしただけです。

野田: おかげさまで、今回の創作中華料理コンテストには、全国から10,000件を超す応募がありました。創作カクテル部門にも、1,000件以上の応募がありました。

大山: 本当ですか。それはすごい。

野田: どのメニューも工夫されたものばかりです。中華風の寿司といったものから、日本酒を使ったデザートなんていうものもありました。

大山: 楽しみだなあ。それにしても、よく会場をお押さえられましたよね。

野田: ええ。CMの評判はもちろんですが、上海随一の料理店、水都酒樓が協力してくれたのも大きかったと思います。総料理長の陳さんは有名な特級調理師です。

大山: 特級調理師って?



野田: 一流のシェフとして国から認められた料理人のことです。中国では、料理人の腕前は国家の認定制度でランク付けがされていて、最も位の高い特級調理師は全国で数百人しかいないんです。李主任が陳さんのところに何度も足を運んでやっと引き受けてもらえたんですよ。

大山: ええっ、李さん、そんなことまでしてくれていたんですか。

李: これがわたしたちの仕事ですから。

佐藤: 李さん、ここまで来られたのは、李さんたちのおかげです。心からお礼を言います。

李: (脸庞微微泛红) とんでもありません。

生词表 1

せんこう (選考) [名] 选拔

ゲスト [名] 嘉宾, 客人

やった [叹] 太好了, 太棒了

こす (超す) [动1] 超过, 胜过

ぶもん (部門) [名] 部门

おさえる (押さえる) [动2] 订; 抓住; 把握, 掌控; 压, 按

ずいいち (随一) [名] 首屈一指, 第一

すいとしゅろう (水都酒樓) [专] 水都酒樓

そうりょうりちよう (総料理長) [名] 总厨师长

とつきゅうちようりし (特級調理師) [名] 特級厨师

うでまえ (腕前) [名] 手艺, 能力, 本事

にんてい (認定) [名] 认可, 认定

ランクづけ (ランク付け) 确定等级, 确定排名

あしをはこぶ (足を運ぶ) 特意去, 特意前往

すう 数 ~ 数 ~

语法与表达

(感谢)

表达感谢

■表达感谢时使用的固定表达方式

表示感谢时一般使用“ありがとうございました(谢谢)”,也经常使用“お世話になりました(承蒙您的照顾)”“いろいろお世話になりました(多承您的照顾)”(初级第24课)等表达方式。另外,向不在场的人表示谢意时使用“人+によろしくお伝えください”(中级第14课会话)。

- ▶ 本当にありがとうございました。(真是太感谢了。)
- ▶ 張さんによろしくお伝えください。(请代我问候小张。)

公开致谢时还可以使用“深い感謝を表します(深表感谢)”“心から感謝します(衷心感谢)”。

- ▶ この度のご協力に心から感謝します。(对您这次的帮助,我表示由衷的感谢。)

■表明从对方得到恩惠

使用“~のおかげ(托……的福)”(中级第12课会话)“~あってこそ(正是有……才有)”等形式,表示受到对方照顾并表达谢意。此外,有时还可以使用“おかげさまで(托您的福)”(初级第44课)的表达方式。

- ▶ ここまで来られたのは、李さんたちのおかげです。
(能够做到今天这种程度,全凭李小姐你们的帮助啊!)
- ▶ 皆さんの助けがあってこそ、このような成果が生まれたのだと思います。
(我想正是由于大家的帮助,才取得了这样的成果。)
- ▶ おかげさまで、今回の創作中華料理コンテストには、全国から10,000件を越す応募がありました。(多亏你们的努力,这次新创中国菜大赛共收到来自全国各地的参赛作品超过10,000件。)

使用“何とお礼を言っていないか分かりません(不知该如何言谢)”的表达方式,表示“难以言表的谢意”。

- ▶ カクテルの売り込みのことといい、張一心のCM起用といい、何とお礼を言っていないか分かりません。(无论是鸡尾酒的促销,还是聘请张一心做广告,所有这些,让我不知该如何感谢才好。)

■为从对方得到恩惠而麻烦对方,对此表示歉意

有时还用“すみませんでした(对不起)”“申し訳ありませんでした(实在对不起)”等表示道歉的方式来表达谢意。这是由于给对方添了不必要的负担而道歉,而并非做了不好的事情。

- ▶ この度はいろいろ助けていただいて本当にすみませんでした。
(这次承蒙贵多方协助,非常感谢。)
- ▶ いろいろとご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。
(给您添了不少麻烦,真是不好意思。)

■特别举出对方为自己所做的事情

具体举出对方为自己所做的事,是表达谢意的更礼貌的方式。可以与“ありがとう”等形式一起使用,表达吃惊于对方如此鼎力相助。

- ▶ カクテルの売り込みのことといい、張一心のCM起用といい、何とお礼を言っていないか分かりません。
- ▶ よく会場を押さえられましたよね。(能订到这样的大赛会场,可真是不易呀!)
- ▶ 李さん、そんなことまでしてくれていたんですか。
(李小姐连这样的事都帮我们做到了呀?)

被人感谢时

当对方向自己表示谢意时,可以借由夸奖对方的行为,以表示自己并未做什么,或使用“とんでもない(没那么回事)”等表达方式来回应对方的感谢。

- ▶ いいえ、皆さんの努力の結果です。わたしたちは、お手伝いだけです。
(哪里,这都是各位努力的成果。我们只是帮了点忙而已。)
- ▶ 李さんたちのおかげです。心からお礼を言います。
——とんでもありません。

(多亏李小姐你们啊!我衷心感谢你们。——看您说到哪儿去了!)

其他有关感谢的表达方式

在旅馆退房或者下出租车时,往往需要表示一下感谢。此时,除了“ありがとうございました”以外,还可以使用“お世話様でした(麻烦您了)”“お世話になりました(让您受累了)”等表达方式。在饭店用餐后,也有人对店里的人说“ごちそうさまでした(多谢好味道)”。

1. 出席の予定です

在跟“出席”“努力”等表示动作的名词进行组合时,除使用“~する”外,还可以使用“の”。

- ▶ さらに、張一心もゲスト審査員として出席の予定です。
(并且,张一心也将作为嘉宾评委出席。)
- ▶ 皆さんの努力の結果です。
- ▶ 今回の試験でとうとう勉強の成果が出ましたね。(这次考试终于看到了学习成果。)

2. やった

“やった(太好了)”是取得成功时表示感慨的表达方式。也可用于听到别人成功消息时的


感叹。做错了事的时候，偶尔也会用“やってしまった（搞糟了）”的形式。

- ▶ やった! ついに「金星」プロジェクトがここまで来たぞ。
(太好了!“金星”项目终于进展到这一步了!)
- ▶ [把伞遗忘在列车里] あっ! またやってしまった。(啊! 又出错了!)

3. ついに

“ついに”表示花费时间或经过艰苦努力终于完成或实现某事。“やっと”没有这种用法。

- ▶ やった! ついに「金星」プロジェクトがここまで来たぞ。

类似表达还有“やっと”（初级第19课，中级第20课会话），但它用于期待的事情终于实现的情形。“やっと”侧重于完成某事花费的时间较长，而“ついに”则重点在于实现的结果。

- ▶ あの2人は7年交際して、ついに婚約した。(两人交往了7年，终于订婚了。)
- ▶ あの2人は7年交際して、やっと婚約した。(两人经过7年的交往，总算订婚了。)

此外，“ついに～なかった”中的“ついに”表示“到最后”的意思。

- ▶ みんなで彼にビールをすすめたが、ついに一口も飲まなかった。
(尽管大家一起劝他喝啤酒，但最终他还是一口也没喝。)

4. ここまで

“ここ”除了有像“ここまで来てください（请到这里来）”那样表示具体空间范围的用法，还有表示时间等抽象范围的用法，如在研讨会中使用的“では、ここで発表者に自己紹介をしていただきます（那么，现在就请发言人做自我介绍）”。本课中的“金星”プロジェクトがここまで来たぞ”就是后者，表示“金星项目进展到了如此阶段”的意思。除了“ここ”，“そこ”“あそこ”等也有相同的用法。


- ▶ やった! ついに「金星」プロジェクトがここまで来たぞ。
- ▶ ここまでくれば、大丈夫。お母さんの病気は治りますよ。
(能恢复到这个程度，那就不要紧了。您母亲的病一定会好的!)

5. ～ぞ

“～ぞ”主要为男性用语，表示说话人强烈的感情或意志。多用于自言自语。尽管有时也用于强烈告知对方时，但不是礼貌的说法，不能接在命令句以及疑问句后面。

- ▶ やった! ついに「金星」プロジェクトがここまで来たぞ。
- ▶ まだ時間はある。最後まであきらめないぞ。(还有时间，不到最后绝不放弃!)
- ▶ [为赛马加油助威] いいぞ! その調子だ!(好! 就这样跑!)


6. ～といい、～といい


“名词+といい、名词+といい”是从众多事物中选出两个最具代表性的事例加以叙述的表达方式。暗含除了所举事例以外还有很多的意思。与“～も、～も”意思相同（中级第5课会

话），但是“～といい、～といい”语感在于强调所举事例。

- ▶ カクテルの売り込みのことといい、張一心のCM起用といい、何とお礼を言っているかわかりません。
- ▶ このウールのセーターは、色といい、手触りといい、すばらしいです。
(这件羊毛衫，无论是颜色还是手感都非常好。)
- ▶ 故宮に行ったことといい、北京ダックを食べたことといい、今回の旅行はとても楽しかったです。(又是游览故宫，又是品尝北京烤鸭的，这次旅行真是太开心了。)

7. ～を越す

“～を越す”与“～を超える”意思相同（中级第3课课文）。同“超える”相比，“越す”多用于书面语。本课中用于修饰名词，除此以外，还可用作谓语。

类似的表达方式还有“～以上”（中级第3课课文）。“～以上の”的使用与数字大小无关，例如可以说成“1回以上の”，而“～を越す”则用于超过某个较大数字。

- ▶ 全国から10,000件を越す応募がありました。
- ▶ 全国からの応募は10,000件を越しました。(来自全国的参赛作品超过10,000件。)
- ▶ 創作カクテル部門にも、1,000件以上の応募がありました。
(新创鸡尾酒那边，也收到了1,000多件参赛作品。)

8. “～といったもの”与“～なんていうもの”

“～といったもの”“～なんていうもの”用于从诸多事物中举例说明。“～なんていうもの”是口语中较为随意的表达，书面语中使用“～などというもの”。此外“～や～といったもの”“～や～なんていうもの”“～といったものや、～なんていうもの”等形式，都可用于举出两个以上的例子。这些形式中的“もの”有时也可以替换为“こと”“ところ”。

- ▶ 中華風の寿司といったものから、日本酒を使ったデザートなんていうものもありました。(不仅有中国式的寿司，还有用日本酒制作的甜点呢!)
- ▶ 日本では、東京や京都といった所以外に、どんな所に行きましたか?
(您去日本时，除了东京、京都等地以外还去了哪些地方呢?)
- ▶ この店では、文房具や、携帯のストラップといったものがよく売れます。
(这家店里的文具和手机佩带销路很好。)
- ▶ “～なんていうもの”“～などというもの”还可用于表示说话人认为没有多少价值的事物。
- ▶ イギリス人は紅茶が好きです。ひげを生やした人のための専用のカップなんていうものもあります。(英国人喜欢红茶，甚至有的还为蓄胡子的人提供专用的杯子。)
- ▶ 漫画などというものは子供が読むものだと考えられていた。
(以前，人们认为像漫画这类东西是小孩子看的。)

9. “よく”的小结

副词“よく”常用的用法有四种：①表示频率(初级第11课)；②表示程度；③表示意外或感叹；④以“よくも”的形式表示惊讶或憎恶。本课中出现的是第三种用法。

- ▶ 陳さんは東京によく遊びに行きます。〔①〕(陈先生常去东京游玩。)
- ▶ 李さん、その洋服よく似合いますよ。〔②〕(李小姐，这件衣服你穿着很好看。)
- ▶ それにしても、よく会場を押さえられましたよね。〔③〕
(说起来，能订到这样的大赛会场，可真是不易呀!)
- ▶ これは秘密ですが、A社は来月倒産するそうです。
——よく知っていますね。〔③〕

(告诉你一个秘密：听说A公司下个月要倒闭了。——你真是消息灵通啊。)

- ▶ 裏切っておきながら、彼はよくもわたしたちの前に姿を見せられたものだ。〔④〕
(这个家伙出卖了我们大家，居然还有脸再来见我们!)

10. 会場を押さえる

“押さえる(按、压)”是用手或工具“将……固定”的意思。本课中为派生用法，表示将某事物当作自己的东西抓住、把握或掌控。

- ▶ それにしても、よく会場を押さえられましたよね。
- ▶ 年末は切符が取りにくくなるので、早めに押さえておいてください。
(年底票不好订，要提前抓到手里。)
- ▶ この公式は試験に必ず出るので、押さえておいてください。
(这个公式一定会考的，一定要把它掌握好。)
- ▶ 強風で髪が乱れないよう、手で押さえた。(用手捂着头发以免被大风吹乱。)

11. ～はもちろん

“名词+はもちろん”表示“当然”“不用说”“自不待言”等意思。书面语中使用“～は無論(のこと)(～是当然的)”的形式。

- ▶ CMの評判はもちろんですが、上海随一の料理店、水都酒樓が協力してくれたのも大きかったと思います。(广告的评价自不必说，上海首屈一指的餐馆——水都酒樓的帮助也起了很大的作用。)
- ▶ 陳さんは英語はもちろん、フランス語、ドイツ語、日本語ができるんですよ。
(小陈的英语就不用说了，他还会说法语、德语和日语呢!)
- ▶ ひざの骨が折れているので、スポーツはもちろん、日常生活でも不便を感じています。(因为膝盖骨折，别说运动了，就连日常起居都觉得不方便。)
- ▶ 不況が続くと、中小企業は無論(のこと)、大企業も倒産する可能性がある。
(不景气再持续下去的话，不用说中小企业，就连大企业也难免要破产。)

12. “大きい”的各种意义

本课中的“大きい”是派生用法，常用于口语。意思是对某种结果、成果影响很大，可用于正反两方面的结果。

- ▶ 水都酒樓が協力してくれたのも大きかったと思います。
- ▶ 今回の交渉がうまくいったのは、有能な部下の存在が大きい。
(这次谈判能够获得成功，很大程度上是因为有能干的部下。)
- ▶ 新製品の売上げが伸びなかったのは、宣伝不足が大きい。
(新产品的销售上不去，很大程度上是因为宣传做得不够。)

13. 助词“の” [同位]

助词“の”有表示同位关系的用法，与“～である～”意思相同。如“医者の友達が太り過ぎを警告してくれた(一位当医生的朋友警告我太胖了)”中“医者の友達”就是“(一位)当医生的朋友”的意思。

- ▶ 総料理長の陳さんは有名な特級調理師ですし。
(而且总厨师长陈师傅还是著名的特级厨师。)
- ▶ 日本人の(＝である)田中さんは漢字をたくさん知っています。
(日本人田中先生认识很多汉字。)

另外，所举事例较多时，可以使用“などの”的形式，如“胃、腸、肝臓などの内臓(胃、腸、肝脏等脏器)”。

14. 数百人

“数”表示2~6数值较小的数字。因此“数百人”一般表示200~600人。此外，“数”还可以后续其他量词，如“数日(几天)”“数か月(几个月)”“数本(几支)”等。

- ▶ 最も位の高い特級調理師は全国で数百人しかいないんです。
(最高级别的特级厨师全国只有几百人。)
- ▶ 地震によって数十人の人がけがをして、病院に運ばれたそうです。
(据说，由于地震数十人受伤被送进了医院。)

15. 足を運ぶ

惯用表达方式，表示为了某种目的特意去某处。仅仅表示“去”的意思时不能使用这个表达方式。

- ▶ 李さんが陳さんのところに何度も足を運んでやっと引き受けてもらえたんですよ。
(陈师傅可是李主任跑了好多趟才邀请到的呀。)
- × 天気がいいからどこかへ足を運ぼうか。

课文

日本の寿司から世界のSUSHIへ

今、世界中で寿司が大人気だ。中国をはじめとしたアジアの国々、ヨーロッパやアメリカ、中東、ロシアなどにも、数えきれないほどの日本食レストランがある。また、大都市のスーパーでは巻き寿司や握り寿司が普通に売られている。中国には、北京、上海などの大都市はもちろん、小さな地方都市にも寿司屋がある。長い間、生の魚を食べる習慣がなかったが、最近では生魚の寿司を好む人も多くなってきている。

外国で売られている寿司は、文化の違いに応じた「創作料理」になっていることが多い。日本人から見ると、寿司だとは思えないものもたくさんある。例えばアメリカでは、黒くて紙のようなのりが気持ち悪いと嫌がる人が多く、のり巻きはご飯を外側にして巻く「裏巻き」というスタイルで普及している。アボカドやカニカマを裏巻きにしたものや、裏巻きの外側をサーモンやマグロで巻いたものも人気だ。辛いソースに漬けたマグロが入ったものもあれば、魚を使う代わりに、フライなどこってりとしたねたを使った巻き寿司もある。生ハムとチーズを使った巻き寿司もあるという。日々新しい「創作寿司」が考案され、それぞれの店が創意工夫をこらしている。

これらの寿司は従来の日本の寿司と大きく異なることから、日本の伝統料理としては認められないという意見もある。だが、日本でもイタリアのパスタをアレンジした、たらこスパゲッティや納豆スパゲッティがあるように、食べ物はその国の状況に即して変化するものなのだ。



握り寿司と巻き寿司



巻き寿司(裏巻き)

もともと寿司の楽しみは、その土地のうまい魚を食べることにある。江戸前ならぬ、アメリカ前、ニュージーランド前の寿司をその土地のスタイルで楽しむのもよいのではないだろうか。そして、そういった新しいスタイルのSUSHIが今、日本へと逆輸入され始めている。

生词表 3

かぞえる(数える)[动2] 数, 计算, 列举
まぎずし(巻き寿司)[名] 寿司卷
にぎりずし(握り寿司)[名] 手撰寿司
なまざかな(生魚)[名] 生魚
おうじる(応じる)[动2] 适应, 接受, 回答, 答应
そうさくりょうり(創作料理)[名] 新创料理
のり[名] 紫菜, 海藻
のりまき(のり巻き)[名] 紫菜卷寿司
そとがわ(外側)[名] 外面, 外侧
まく(巻く)[动1] 卷, 卷起
うらまき(裏巻き)[名]
 夹心卷, 反过来卷, 把紫菜卷在里面的寿司
アボカド[名] 鳄梨, 鳄梨树, 油梨
カニカマ[名] 仿蟹肉
サーモン[名] 三文鱼, 鲑鱼, 大马哈鱼
マグロ[名] 金枪鱼
ソース[名] 西洋辣酱油, 沙司, 调味汁
つける(漬ける)[动2] 腌, 浸, 泡, 浸泡
フライ[名] 油炸食品
ねた[名] 做寿司用的配料; 新闻素材, (犯罪)证据
なまハム(生~)[名] 生火腿
こうあんする(考案~)[动3] 设计, 规划
こらす[动1] 绞尽脑汁, 凝, 集中
じゅうらい(従来)[名] 以前, 直到现在
アレンジする[动3]
 改制, 整理, 排列, 准备, 安排
たらこ[名] 鳕鱼子, 咸鳕鱼子
スパゲッティ[名] 意大利面条
なっとう(納豆)[名] 纳豆
そぐす(即す)[动1] 适应, 结合, 符合

えどまえ(江戸前)[名]
 江戸式的, 江戸派, 在东京湾钓的鱼
ニュージーランド[专] 新西兰
ぎゃくゆにゆうする(逆輸入~)[动3]
 (出口以后)重又进口, 再输入
すし(SUSHI) 寿司
そういくふう(創意工夫) 煞费苦心, 设法搞创新
~前 ~式, ~派, ~特点

语法与表达

1. ～きれない

“[动词‘ます形’去掉‘ます’的形式] + きる”表示将动作、事件彻底完成，用于动作实现起来有困难或者比较重要时。

- ▶ 彼は42.195kmを走りきった。(他跑完了42.195公里。)
- ▶ 3人分の料理を1人で食べきった。(3个人的饭菜1个人就吃完了。)

“～きる”的可能形的否定形式为“～きれない”，表示动作或者行为不能完成。

- ▶ 中国をはじめとしたアジアの国々、ヨーロッパやアメリカ、中東、ロシアなどにも、数えきれないほどの日本食レストランがある。(在以中国为代表的亚洲许多国家，以及欧洲、美国、中东、俄罗斯等地都有数不清的日式餐馆。)

类似的表达方式还有“～通す”，在诸如“最後までやり通す(坚持干到最后)”“信念を貫き通す(坚守信念)”等表达方式中，“～通す”表示不放弃，不会改变想法，要把某一动作坚持做到最后。但是“～通す”与“～きる”不同，不包含完成某个连贯性动作、行为的意思。

- ▶ そのピッチャーは最終回まで投げ通した。(那个投手一直坚持投完了最后一局。)
- ▶ 演奏者は途中で間違えたが、最後までその曲を弾き通した。

(演奏过程中出了差错，但是演奏者仍然坚持把那首曲子演奏完了。)

2. “巻き寿司”与“握り寿司”

所谓“寿司”，即在米饭中加入醋、糖后再用盐调味制成“すし飯(寿司用米饭)”，然后同鱼贝类等配料一起食用的食物。在容器中放好的“すし飯”上再加上生鱼片，烧好的蔬菜或鸡蛋做成的寿司称为“ちらし寿司”。此外，还有将上面那些配料和“すし飯”一起用紫菜卷成筒状的“巻き寿司”，把“すし飯”捏成大小为一口能吃下的饭团，在上面加上“ねた”，用手捏成的“握り寿司”。这里的“ねた”是做寿司用的配料，一般多用金枪鱼、鲷鱼(加级鱼)等生鱼制作，但近来也有用“カニカマ(用鱼肉制成的蟹肉风味的仿蟹肉)”，鳄梨，油炸食物等做配料的。

3. “生の魚”与“生魚”

二者意思相同，但是读音不一样。中间加“の”时，读作“なまのさかな”，“生魚”读作“なまざかな”。这样的读音变化发生在两个以上的词进行合成，形成复合词时。例如：“洋服(西服)+ダンス(橱柜)”合成后变为“洋服ダンス(西服壁橱)”，“夫婦(夫妻)+けんか(吵架)”变为“夫婦げんか(夫妻之间的吵架)”。但是并非所有的复合词都发生这样的读音变化。

- ▶ 長い間、生の魚を食べる習慣がなかったが、最近では生魚の寿司を好む人も多くなっている。

(尽管长久以来没有吃生鱼的习惯，但是近来喜欢吃生鱼寿司的人也多起来了。)

4. “～に応じた”与“～に応じて”

当表示因具体情况而异时，可以使用“名词+に応じた+名词”“名词+に応じて+动词”

的表达方式，用于书面语。“～に応じた”“～に応じて”有时可以和表示因情况而异的“～による”“～によって”(中级第6课课文)互换。不后续“違う(不同)”“変わる(变化)”等词也可以。

- ▶ 外国で売られている寿司は、文化の違いに応じた「創作料理」になっていることが多い。(在国外卖的寿司，很多都是适应不同文化习惯的“新创料理”。)
- ▶ 賃金は働きに応じて支払われる。(薪水多少根据工作成绩支付。)
- ▶ 働きに応じて(=によって)賃金は違う。(因工作成绩不同薪水也不一样。)

5. ～から見ると

“名词+から見ると”表示从某种立场上审视、考虑问题，有时还用“～から見れば”“～から見て”等形式。

- ▶ 日本人から見ると、寿司だとは思えないものもたくさんある。
(在日本人看来，有很多“寿司”不能看作是寿司。)
- ▶ その岩は、遠くから見れば動物のように見える。(那块岩石从远处看像动物的形象。)
- ▶ わたしから見て、佐藤さんはすばらしい上司だ。(在我看来，佐藤是位出色的上司。)

拓展

■ ～からいうと/～からいえば/～からいって

与“名词+から見ると”相同的表达方式还有“名词+からいうと”。用于从不同的立场、观点进行说明时。尽管二者用法相似，但是不同之处在于后者不能直接接在表示人的名词后。此外，类似的表达方式还有“名词+からいえば”“名词+からいって”等。

- ▶ わたしの経験からいうと、この仕事には1週間ぐらいかかります。
(凭我的经验，这个工作要花一周左右的时间。)

×わたしからいうと、佐藤さんはすばらしい上司だ。

- ▶ 彼の様子からいって、何か隠していることがあるに違いない。

(从他的表情来看，他一定有什么事情瞒着大家。)

■ ～からすると/～からすれば/～からして/～からしても

此外，类似的表达方式还有“名词+からすると”“名词+からすれば”“名词+からして”“名词+からしても”。表示从不同立场来看。

- ▶ 社長の話からすると、来月から給料が上がりそうだ。
(听社长讲话的意思，好像下个月要涨工资。)

▶ わたしからすれば、佐藤さんはすばらしい上司だ。

(在我看来，佐藤是位出色的上司。)

- ▶ 彼の話し方からしても、わたしの意見に反対していることが分かる。

(从他说话的方式就知道他反对我。)

6. 「裏巻き」というスタイルで普及している

助词“で”的用法在第15课已经进行了归纳总结(中级第15课课文)。本课“「裏巻き」というスタイルで普及している”中的“で”表示主体行为对象的状态。

- ▶ のり巻きはご飯を外側にして巻く「裏巻き」というスタイルで普及している。
(紫菜卷寿司在这里是以将米饭包在紫菜外面的“夹心卷”的形式普及的。)
- ▶ 答案を白紙で提出する。(交白卷。)
- ▶ 去年発売されたテレビが半額で売られているのを昨日見ました。
(我昨天看见去年上市的电视机在打对折。)

7. ～もあれば～もある

“～もあれば～もある”“～もいれば～もいる”，表示从众多例子中仅举其中两例。

- ▶ 辛いソースに漬けたマグロが入ったものもあれば、魚を使う代わりに、フライなどこってりとしたねたを使った巻き寿司もある。(既有用西洋辣酱油腌制的金枪鱼片寿司,也有用油炸食品等油腻配料代替鱼肉做成的寿司卷。)
- ▶ この部屋には毛布もあれば、まくらもある。(这个房间里既有毯子,又有枕头。)
- ▶ 人生にはいい時もあれば、悪い時もある。
(人生既有一帆风顺的时候,也有不如人意的时候。)
- ▶ 友人たちの夏休みの過ごし方はさまざま。海外旅行に行く人もいれば、家でんびり過ごすという人もいる。
(朋友们暑假的过法多种多样。既有去国外旅游的,也有悠闲地待在家里的。)

8. こってり

“こってり”为副词,表示味道浓厚、油腻。多用“こってりとした(味浓、油腻)”的形式(中级第21课会话)。浓味的菜肴有油炸食物、天麸罗、咖喱饭、酱香鲭鱼等。

表示相反意思的词有“あっさり”。清淡的日本菜有荞麦面、挂面、冰凉豆腐。在日本人看来,中餐的“凉拌三丝”“清蒸鱼”比较清淡,而“东坡肉”则比较油腻。

- ▶ 魚を使う代わりに、フライなどこってりとしたねたを使った巻き寿司もある。
- ▶ このラーメンのスープはこってりしていかにもおいしそうだ。
(这拉面的汤很浓,看起来好像很好吃。)
- ▶ あっさりした料理が食べたいですね。(真想吃些清淡的饭菜啊。)

9. “たらこスパゲッティ”与“納豆スパゲッティ”

“スパゲッティ”原为意大利实心面。将水煮过后的实心面条与肉、蔬菜等多种原料一起炒熟,或是加拌调味汁食用。在日本,很多都是使用本国原料制作,按照日本人的口味调味的日式实心面条。使用鳕鱼子和紫菜的“たらこスパゲッティ”与使用纳豆的“納豆スパゲッティ”是其中的代表。

10. “～に即した”与“～に即して”

“名词+に即した+名词”“名词+に即して+动词”与“～に即した”“～に即して”(课本讲解4)的意思类似。但是“～に即した”“～に即して”只能接在表示事态、状态的名词,以及诸如“法律(法律)”“計画(计划)”等作为判断、处理依据的名词后面。

- ▶ 食べ物はその国の状況に即して変化するものなのだ。
(食品总是会为适应本国的情况而发生变化。)
- ▶ 現状に即して考えると、政府の予測は楽観的過ぎる。
(按照现在的状况来看,政府的预测过于乐观了。)
- ▶ 当初の計画に即した工事を行う予定です。(按当初的计划来进行施工。)

11. うまい

“うまい”有两个意思。一个是“おいしい(好吃的、美味的)”,另一个表示“上手な(擅长)”。本课中的意思为“おいしい”。作为“おいしい”的意思使用时,属于较随便的说法。

- ▶ もともと寿司の楽しみは、その土地のうまい魚を食べることにある。
(吃寿司的乐趣原本就在于享受当地鲜美的鱼肉。)
- ▶ [上大学的儿子对母亲说] やっぱり母さんの手料理はうまいな。
(还是妈妈做的饭菜好吃呀!)

12. 江戸前

从前把在江户近海(现在的东京湾)捕到的鱼制作的寿司称为“江戸前の寿司”。现在一般指关东风味的寿司。“アメリカ前”“ニュージーランド前”是仿照“江戸前”造出来的词,这里的意思是把在美国捕到的鱼制成美国风味的寿司,在新西兰捕到的鱼制成新西兰风味的寿司。

- ▶ 江戸前ならぬ、アメリカ前、ニュージーランド前の寿司をその土地のスタイルで楽しむのもよいのではないだろうか。(享受按照当地风格制作的美国式寿司或新西兰式寿司而非江户式寿司,不也很好吗?)

13. ～ならぬ

“名词+ならぬ”意思和“～ではない”一样,是比较旧的说法,主要用于书面语。本课中可以和“江戸前ではない”互换。

- ▶ 江戸前ならぬ、アメリカ前、ニュージーランド前の寿司をその土地のスタイルで楽しむのもよいのではないだろうか。
- ▶ 先日、公園で四つ葉のクローバーならぬ五つ葉のクローバーを見つけた。
(前些天在公园里发现的不是四片叶的紫苜蓿,而是五片叶的紫苜蓿。)

14. SUSHI

“SUSHI”是“寿司”的罗马字母形式。现在很多商品名称、广告牌、公司名等都使用罗马

字母来标记。这反映出明治以后崇拜西洋文化的日本人的意识，是一种时髦的标记方式。特别是时尚杂志，使用很多外来词，有时还掺杂着罗马字母的词。一方面这是因为有时罗马字母更容易理解，另一方面是这些标记也可能是写给不懂日语的外国人看的。

▶ そして、そういった新しいスタイルの SUSHI が今、日本へと逆輸入され始めている。
(而这些崭新风格的 SUSHI，如今正在开始返销日本。)

15. 逆輸入

“逆輸入”意思是某物品被进口到原本生产该物品的国家。例如，在国外生产的日本车再次进口到日本时可以使用该词。本课中表示原本是日本食物的寿司在国外广泛流传，国外的寿司又传回到日本的一种状态。

原本是中国食品的“ラーメン（拉面）”，成为方便面、或者碗装方便面，又从日本进口到中国的现象也称为“逆輸入”。

▶ そして、そういった新しいスタイルの SUSHI が今、日本へと逆輸入され始めている。

第 7 单元

关联词语 ● 寿司配料

アジ 鲷科鱼，竹荚鱼	あかがい 魁蛤，蚶子
あなご 穴子 星鳗，康吉鳗	アワビ 鲍鱼
イワシ 沙丁鱼	ホタテ 扇贝
カツオ 鲣鱼	イクラ 盐渍鲑鱼子
サケ 鲑鱼，大马哈鱼，三文鱼	ウニ 海胆
サンマ 秋刀鱼	おお 大とろ 金枪鱼脂肪最丰富的部位(金枪鱼腹部)
ブリ 鲷鱼	ちゅう 中とろ 金枪鱼脂肪适中的部位 (金枪鱼背部和腹部之间部位)
タイ 鯛鱼，加级鱼	ねぎとろ 葱拌金枪鱼
マグロ 金枪鱼	たまご 玉子 鸡蛋
イカ 乌贼，墨斗鱼	てっか 鉄火巻き 生金枪鱼片紫菜寿司卷
タコ 章鱼	なっとう 納豆巻き 纳豆紫菜寿司卷
エビ 虾	かつば かつ巻き 黄瓜条紫菜寿司卷
カニ 蟹	かんぴょう かんぴょう巻き 葫芦条紫菜寿司卷

词语之窗

● 多义词

不仅是日语，具有两个以上义项的词语无论在何种语言当中都是普遍存在的。这种词语叫做“多义词”。

例如，“目”这个词就有很多种意思。

目にごみが入った〔眼睛〕 (眼里进东西了。)

あの人目はいい〔视力〕 (那人视力很好。)

成功する目がなくなった〔可能性〕 (没有成功的可能了。)

“同音异义词”(上册P. 225)与“多义词”的界限并不十分严格。例如，“書く(写)”与“掻く(挠)”在意思上没有多少关联性，所以一般把二者看作两个不同的词，作为“同音异义词”处理；而“書く(写)”与“描く(画、绘)”在意思上关联性很强，所以大多将二者作为“多义词”处理。

<产生多义词的原因>

产生多义词的原因主要有以下几个方面：

①词义分化

頭が大きい。(脑袋很大。)

頭がいい。(头脑好使。)

頭が薄くなる。(头发变稀疏。)

原本指示人身体部位的“頭(头、脑袋)”，分化出了“头脑”“头发”的意思。

②词义具体化

馬車の車が壊れた。(马车的轮子坏了。)

車で行く。(坐车去。)

“車”原指“圆形的车轮”，而安装这种车轮用于运送人或货物的工具随之被称作“車”，但是现在“車”被限定特指汽车。此外，“鳥を食べる”中的“鳥”表示“とり肉(鸡肉)”等也属于这种用法。

③比喻

ドアにかぎをかける。(给门上锁。)

これがこの事件のかぎである。(这就是这个事件的关键所在。)

第二个句子中的“かぎ”不再指示具体事物，而转化为指示抽象的东西。

④省略

有时由于省略了复合词的部分组合元素，从而变成多义词。如在卖荞麦面的店里说“たぬぎ”，意思指“たぬきそば(油炸碎渣葱花荞麦汤面)”等就属于这种用法。

基本練習

1. 仿照例子替换画线部分。

【例1】持つ → 資料が多過ぎて、持ちきれない。

- (1) 食べる → 料理があり過ぎて、_____。(2) あきらめる → くやしくて、_____。(3) 植える → 種が多過ぎて、鉢に_____。(4) 乗る → 込んでいて、乗客が_____。

【例2】数える/たくさん → 世界中には数えきれないほどたくさんの日本食レストランがある。

- (5) 積む/たくさんの → 引越しの時、トラックに_____ごみが出た。(6) 削除する/多くの → 最近パソコンに_____迷惑メールが送られてくる。

2. 仿照例子替换画线部分。

【例1】外国で売られている寿司は、文化の違い/「創作料理」になっていることが多い → 外国で売られている寿司は、文化の違いに応じた「創作料理」になっていることが多い。

- (1) この語学学校では留学生のために目的/コースがいくつも設けられている(2) その国に住む人々の嗜好/新しい料理が次々に生まれている(3) 工場では注文/生産をしているので無駄が出ない

【例2】食べ物はその国の状況/変化するものだ → 食べ物はその国の状況に即して変化するものだ。

- (4) 市役所は過去の例/職員の処分を行った(5) 古い考えに縛られずに、時代/考えるべきだ(6) 会社は経営の実情/事業の規模を縮小することになった

3. 听录音，仿照例子替换画线部分。

【例】日本人/外国の寿司は寿司だとは思えないもの → 日本人から見ると、外国の寿司は寿司だとは思えないものが多い。

- (1) 専門家の立場/いいかげんなセキュリティ管理をしている会社(2) 開発部の立場/企画部の考えているような案では、売れない製品ができること

4. 仿照例子替换画线部分。

【例1】巻き寿司/辛いソースに漬けたマグロが入る/フライなどを使う → 巻き寿司には辛いソースに漬けたマグロが入ったものもあれば、フライなどを使ったものもある。

- (1) 月餅/伝統的/斬新なアイデア(2) 学生の質問/鋭い/そうでない

【例2】ここから都心までの道は長いトンネル/急なカーブ/たいへん走りにくい → ここから都心までの道は長いトンネルもあれば、急なカーブもあり、たいへん走りにくい。

- (3) 新空港にはスポーツクラブやレストラン/温泉/来る人々が快適に過ごすことができる(4) 電子辞書には音声の出るもの/ペンで入力した漢字を認識できるもの/実に便利だ

生词表 4

语法与表达

- しんねん (信念) [名] 信念
つらぬく (貫く) [动1] 穿过, 贯彻
ピッチャー (棒球) [名] 投手
さいしゅうかい (最終回) [名] 最后一局, 最后一次
とちゅう (途中) [名] 过程中, 中途; 途中
すしめし (すし飯) [名] (做寿司用的) 甜酸饭
ちらしずし (ちらし寿司) [名] 什锦寿司饭, 散寿司饭
ちんぎん (賃金) [名] 薪水, 工资, 薪金, 报酬
いわ (岩) [名] 岩石
もうふ (毛布) [名] 毯子, 毛毯
げんじょう (現状) [名] 状况, 现状
らっかんてぎ (楽観的) [形2] 乐观的
どうしょ (当初) [名] 当初
てりょうり (手料理) [名] 亲手做的菜
よつば (四つ葉) [名] 四片叶子
クローバー [名] 紫苜蓿, 三叶草
いつつば (五つ葉) [名] 五片叶子
~通す ~彻底, ~结束, ~完

练习

- たね (種) [名] 种子
はち (鉢) [名] 盆, 钵
じょうきゃく (乗客) [名] 乘客
ざくじよする (削除~) [动3] 删除
ごがく (語学) [名] 语言学
かこ (過去) [名] 过去
れい (例) [名] 例, 例子
しよぶん (処分) [名] 处分, 处理
しばる (縛る) [动1] 束縛
じつじょう (実情) [名] 实情
しゅくしょうする (縮小~) [动3] 缩小
たちば (立場) [名] 立场
いかげん [形2] 马马虎虎, 不正经; 恰当, 适度
セキユリティ [名] 保安, 防犯, 安全
げっぺい (月餅) [名] 月餅
するどい (鋭い) [形1] 尖锐, 锋利
としん (都心) [名] 城市中心
カーブ [名] 转弯, 弯曲, (棒球) 曲线球
スポーツクラブ [名] 体育俱乐部
かいてき (快適) [形2] 舒服, 舒适, 愉快
おんせい (音声) [名] 音声, 声音
ペン [名] 笔, 钢笔, 自来水笔
にんしきする (認識~) [动3] 认识

総合練習

1. 在()里填写适当的助词。

- (1) 張一心もゲスト審査員として出席()予定だ。
- (2) 全国から 10,000 件()超す応募があった。
- (3) アメリカではのりが気持ち悪い()嫌がる人が多い。
- (4) 中国では料理人は国家の認定制度()ランクづけがされている。
- (5) 「創作寿司」は従来の日本の寿司()大きく異なる。

2. 从()中选出含有与画线部分相同读音的一个词。

- (1) 生の魚(生ハム 生活 一生) (2) 目的(目上 目立つ 科目)
- (3) 腕前(直前 江戸前 前略) (4) 様子(扇子 親子 電子)
- (5) 家事(作曲家 家賃 我が家) (6) 手法(勝手 歌手 片手)

3. 阅读课文, 在画线上写出适当的词语。

- (1) 中国で寿司屋が増えている背景には長い間食べることがなかった生の魚を_____ということがある。
- (2) 食べ物はその国の_____変化するものである。例えば、「裏巻き」というのは_____で、日本人から見ると、_____だとは思えないものである。日本でもイタリアのパスタを_____した、たらこスパゲッティや_____が作られ、普及している。外国の料理をその土地の_____で楽しむのもよいかもしれない。

4. 从□中选出适当的词语, 变成正确的形式填在()里。

【例】学生たちは工夫を(ころした)服装で舞台上に登場した。

- (1) 経験に()アルバイト料を決めるのが一般的だ。
- (2) 春は結婚式シーズンだから、早めに会場を()ほうがよい。
- (3) 李さんはMTS社に何度も足を(), 契約を取ったそうだ。
- (4) 首相の発言に対して、放送局には 500 件を()苦情の電話があった。
- (5) 先日はたいへんお世話になりました。()お礼を言っていないか分かりません。

ころす 何と 運ぶ 押さえる 超す/超える 応じる

5. 阅读短文, 回答问题。

日本では名前に使える漢字が法律によって決められている。平成 16 年にその数が 2,400 から 3,000 近くになった。国は専門家を集め、よく使われる漢字と国民から要望の多かった漢字を選んだ。次に、選ばれた漢字に対して国民から意見を広く求めた。多

くの意見が寄せられたが、要望の多い漢字の中には苺、橙といったものもあれば、兎、鯛といったものもあった。どんな風に使われるのだろう。「苺」はかわいい名前だが、この漢字には母という字が含まれているから、将来母親になってもおかしくないかもしれない。

最近の子供の名前をつける時には実に工夫をこらしているようで、音を聞いて世界に通じる名前、特に理沙 (RISA)、蹴人 (shoot) などは人気があるようだ。使える漢字が多くなったのはうれしいことだが、数えきれないほどの名字はもちろん、理沙といい、蹴人といい、名前まで正しく読めなくなっていくのだろう。「お名前は何と読むんですか。」こんな質問があちらこちらから聞こえてきそうだ。

■ 生詞 ■

苺 (いちご) …草莓 橙 (だいたい) …酸橙 兎 (うさぎ) …兔子
鯛 (いわし) …沙丁魚, 鯷魚 理沙 (りさ/RISA) …理沙 蹴人 (しゅうと/Shoot) …蹴人

- (1) 日本人の名前に使われている漢字には制限がありますか。
- (2) 平成 16 年に漢字を決める時、どのような方法を採用しましたか。
- (3) これからの名前で問題になるのはどんなことですか。

6. 听录音, 下列句子与录音内容相符的画○, 不相符的画×。

- (1) この人は先輩になかなか会えずに困った。 ()
- (2) この人は最初から営業がうまくいっていた。 ()
- (3) 先輩の連絡で J C 企画の担当者の対応がよくなった。 ()
- (4) これから 2 人はお酒を飲みに行く。 ()

7. 在画线部分填上合适的词语完成句子。

- (1) 先生には論文の指導といい、_____といい、たいへんお世話になりました。
- (2) 日本人から見ると、アメリカの寿司は寿司とは_____もたくさんある。
- (3) 食べ物はその国の文化に応じて_____。
- (4) そのレストランには_____といったものから、_____もありました。



チャレンジ問題 想想这种情况怎么说? 举出一个自己喜欢的菜肴, 向朋友说明它的材料、味道等。

月 日	レストラン名	イラスト
□料理名	□感想など	
□材料		
□味		